

3. 保険部主催の医療安全研修会を実施しました

過日、以下の通り保険部主催の医療安全研修会「医療機関におけるBCP(事業継続計画)のポイント」を行いました。多くの皆様にご参加いただき大変盛況でした。

医療機関におけるBCP(事業継続計画)のポイント【東京】

東京会場 開催日：令和元年7月26日(金)13時00分～17時00分開催／場所：損保ジャパン日本興亜 日本橋ビル

内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関におけるBCPの特徴(他業界のBCPとの違い) ・ BCPと災害対応マニュアルの違いと関係 ・ BCP策定の手順・考え方(他業界のBCPとの違い) ・ BCPを活きたものとする訓練
講 師	SOMPOリスクマネジメント株式会社 医療・介護コンサルティング部 上席コンサルタント 星野 智史 先生



受講風景

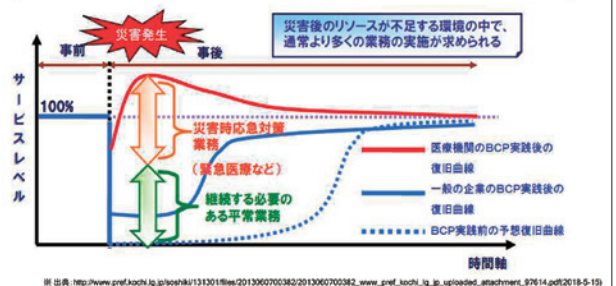


星野先生による講義

本日の内容

- 医療機関におけるBCPの特徴
- BCP策定の手順・考え方 ※ ワークあり
- BCPを活きたものとする訓練 ※ ワークあり

一般企業と医療機関との大きな違い



一般企業以上に業務継続が難しい
「事前に策定しておく実行計画」がより重要！

BCP作成の大きな流れ

ひとつひとつステップをふんで、BCP文書が完成します。

業務継続計画(BCP)の目次

- | | |
|---|---|
| 1. 基本的な考え方
(1) BCP策定の目的と方針
(2) 対象とする災害と被害想定
(3) 想定される医療需要 | ステップ1. 病院BCPの目的と方針 (方針)
ステップ2. 対象とする災害と被害想定(ライフライン等の状況)
ステップ3. 傷病者数等の想定(医療需要の予測) (想定) |
| 2. 行動計画
(1) 行動計画(非常時優先業務)
(2) 必要資源の現状と業務継続上の課題 | ステップ4. 行動計画の作成(非常時優先業務と医療需要への対応) (計画)
ステップ5. 必要資源の現状と業務継続上の課題の把握 |
| 3. 今後の取組
(1) 業務継続マネジメントの推進
(2) 教育・訓練等 | ステップ6. 今後の取組(業務継続マネジメントの推進) (対策) |

訓練のねらい

机上訓練の目的・効果

- ・ 本で行う演習は、状況予測型図上訓練や、図上グループワークとも言われています
- ・ 特定の災害状況のもとで、どのような意思決定や対応をするか等を検討するものです

机上訓練の進行

- ① まず必要最小限の「状況」(発災の季節、曜日、時刻、天候、被害状況等)を提供します
- ② その「状況」に対して、自分や自分の属するチームは、どう対応するのか検討します
- ③ その検討をふまえ、事前に準備すべきことやいざというときの行動を挙げていきます
→ これがBCPやマニュアルの改善点になります



この訓練は、少人数、短時間でも実施できるため、定期的を実施して、よりよい事業継続体制の検討・対応につなげましょう